

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
飛び出すハッピーカード	工	4	友達や家族に伝える飛び出すカードをつくり、気持ちを伝える。	知 飛び出す仕組みを生かして、表し方を工夫する。 思 贈る相手を思い浮かべて、伝えたいことを考える。 ☆ 学 カードをつくりったり渡したりすることをたのしむ。	知 飛び出す仕組みのカードをつくる活動を通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。 技 飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて形や色や組み合わせ方を工夫して表している。 発 贈る相手のことを思い浮かべて表したいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。 鑑 互いのカードの工夫やよさに気づき、自分の見方や感じ方を広げている。 主 つくったカードで気持ちを伝える学習活動に進んで取り組もうとしている。	相手のことを考えてカードに表したり、友達と交流しながら思いを伝え合ったりすることで自分の思いをより深める学習活動に進んで取り組もうとしている。	カラーペン、色画用紙、画用紙、接着剤、はさみ、カッターナイフ、カッターマットなど
ハッピーはっぴ	絵	2	黒い下地を生かし、アクリル絵の具の特徴を理解しながら、表したい模様や文字などを描く。	知 表したいデザインの、形や色の組み合わせを工夫する。 ☆ 思 下書きをしてきた形や色をもとに、表したい感じを考える。 学 アクリル絵の具で大きく表すことをたのしむ。	知 アクリル絵の具の特徴を理解しながら、形や色などの組み合わせや表したい感じがわかっている。 技 自分なりのイメージに合わせて、表し方を工夫して表している。 発 テーマから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。 鑑 自分や友達の作品を見て、よさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。 主 アクリル絵の具の特徴を生かして自分の世界を表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	自分のイメージをもち、より豊かな表現を目指してデザインを思いつき、粘り強くどのように表すか考え、表し方を工夫している。	アクリル絵の具、布(はっぴ)、ビニール袋など
いろいろ絵の具研究所	絵	2	身近なものを使って絵の具遊びをして、絵に表す。	知 絵の具のいろいろな表し方を工夫する。 思 絵の具の新しい使い方から表したいことを考える。 ☆ 学 思いがけない形や色の美しさをたのしむ。	知 身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっている。 技 身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、表し方を工夫して表している。 発 思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけ、どのように表すか考えている。 鑑 造形的なよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。 主 いろいろな用具を使って絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくりだす学習活動に進んで取り組もうとしている。	絵の具遊びに関心をもち、身のまわりのいろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくりだす学習活動に進んで取り組もうとしている。	絵の具、画用紙、歯ブラシ、ビー玉、ストロー、ぽかし網、段ボールなど

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
自然の色 どんな色	鑑	2	自然が描かれた作家の絵を見て、形や色から感じ取ったことについて対話する。	<p>知 作品のよさ、形や色の工夫に気づく。</p> <p>☆ 思 作品の形や色から感じ取ったことについて考える。</p> <p>学 互いの見方や感じ方のよさや違いを味わう。</p>	<p>知 身近な美術作品を鑑賞することを通して、形や色などの感じがわかるている。</p> <p>技</p> <p>発</p> <p>鑑 身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 つくりだす喜びを味わい、自然が描かれた美術作品を鑑賞する学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	形や色などの感じをもとに、自分のイメージを豊かにもち、身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	作品など
木々を見つめて	絵	4	木を見たり触ったりして、表したい木を見つけ、絵に表す。	<p>知 木の描き方や色づくりを工夫する。</p> <p>☆ 思 木から感じたことをもとに表したいことを考える。</p> <p>学 お気に入りの木を描くことをたのしむ。</p>	<p>知 身近にある木々を見たり触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。</p> <p>技 色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて、表し方を工夫して表している。</p> <p>発</p> <p>鑑 自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 身近にある木々に関心をもち、自分なりの木を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージを豊かに広げ、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	絵の具、クレヨン、パス、カラーペン、鉛筆、色鉛筆、画用紙など
お気に入りの形	立	2	粘土の形を変えながら、気に入った形を見つけて写真を撮ったり、つくり変えたりすることを繰り返し、立体に表す。	<p>知 粘土を触ってできる形を工夫する。</p> <p>☆ 思 気に入った形をたくさん見つける。</p> <p>学 粘土の感触を味わいながら、つくりえることをたのしむ。</p>	<p>知 粘土をさまざまな触り方をすることで粘土でできる形の感じが変わる特徴について、自分の感覚や行為を通してわかっている。</p> <p>技 表したいことに合わせて手や指、手のひらなどの使い方を工夫して表している。</p> <p>発</p> <p>鑑 友達の作品からよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 粘土のよさを味わい、何度もつくり変えながらお気に入りの形を探す学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	粘土をさまざまな触り方をして、粘土のよさを十分に味わい、何度もつくり変えながらお気に入りの形を探す学習活動に進んで取り組もうとしている。	土粘土、粘土板、タオル、カメラ、タブレット端末など

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
ほった線からはじまるお話	絵・版	4	はじめに版木に彫刻刀で彫った線から広げたイメージを木版画に表す。	☆ 知 彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫する。 思 彫ってできた線の感じから想像を広げ、表したいことを考える。 学 彫刻刀で彫って、紙に刷ることをたのしむ。	知 彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかる。 技 彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。 発 彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい話を思いつき、どのように表すか考えている。 鑑 材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。 主 版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。	彫ったり刷ったりすることを通して、インクのつけ方などの違いやよさを十分に理解し、彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫刻刀の種類や彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	版画インク、版画用紙、版木、彫刻刀、版画用具、滑り止め、新聞紙など
小さくなつて遊びにいこう	絵	4	小さくなつて身のまわりのもので遊ぶ様子を想像して絵に表す。	☆ 知 身のまわりのもので遊んでいる様子が伝わるように表し方を工夫する。 思 身のまわりのものの形や色などから遊びを考える。 学 身のまわりのもので遊ぶ様子を絵に表すことをたのしむ。	知 身のまわりのものを見たり、それに触れたりしながら、形や色などの感じがわかる。 技 表したい様子が伝わるように、表し方を工夫している。 発 小さくなつた自分が身のまわりのもので遊ぶ様子を想像し、表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 鑑 友達のアイデアや表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。 主 身のまわりのものを見たり、それに触れたりしながら、身のまわりのもので遊ぶ様子を想像して絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	身のまわりのものを見たり、それに触れたりしながら、形や色などの感じがわかるとともに、描画材料や方法をいろいろ試して、身のまわりのもので遊んでいる様子が伝わるように表し方を工夫している。	絵の具、クレヨン、パステル、カラーペン、鉛筆、色鉛筆、画用紙など
つないで組んで すてきな形	工	4	紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものをつくる。	☆ 知 紙バンドの組み合わせ方やつなぎ方を工夫する。 思 飾ったり使ったりするものを考える。 学 飾ることや使うことを思い浮かべてたのしくつくる。	知 紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特徴、色などの感じがわかる。 技 ホチキスを適切に扱い、紙バンドの特徴を生かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を工夫して表している。 発 形や色などの感じから飾ったり使ったりするものを思いつき、どのように表すか考えている。 鑑 自分や友達の作品の造形的なよさや面白さなどについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。 主 紙バンドの特徴を生かして使ったり飾ったりするものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。	紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特徴、色などの感じがわかるとともに、紙バンドでいろいろな加工を試し、ホチキスを適切に扱い、紙バンドの特徴を生かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を自分なりに工夫して表している。	紙バンド、ホチキス、はさみなど

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
直線と曲線から生まれる形	立	4	割り箸と竹ひごを組み合わせて、紙を貼つて、思いついたものを立体に表す。	<p>知 割り箸と竹ひごの組み合わせを工夫する。</p> <p>☆ 思 線と面を生かした形を考える。</p> <p>学 線と面を組み合わせて表すことをたのしむ。</p>	<p>割り箸と竹ひごを組み合わせることを通して、線と面の形などの感じがわかつている。</p> <p>思いついたことに合わせて、つなげる、貼る、色を塗るなど、表し方を工夫して表している。</p> <p>材料をつなげて立体をつくることから表したいことを見つけ、線と面の組み合わせによる形を生かしながらどのように表すか考えている。</p> <p>線と面を組み合わせた構成と形、色のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>線と面の組み合わせや形や色のよさを味わい、割り箸と竹ひごで組み合わせて表す学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	材料をつなげて立体をつくることから発想豊かに表したいことを見つけ、線と面の組み合わせによる形を生かしながらどのように表すか考えている。	割り箸、竹ひご、輪ゴム、モール、キッチンペーパー、洗濯のり、絵の具、トレイなど
ゆめいろランプ	工	4	透明容器と光を通す材料を組み合わせて、ランプをつくってみんなで飾る。	<p>知 ランプの材料や色の組み合わせを工夫する。</p> <p>思 光を通した感じから、つくりたいランプを考える。</p> <p>☆ 学 ランプをつくり、みんなで飾ることをたのしむ。</p>	<p>光を通す材料の形や色の組み合わせ方を試すことを通して、材料の形や色の感じがわかつている。</p> <p>用具を適切に使い、光を通す材料の形や色、その組み合わせ方などを表したいことに合わせて工夫して表している。</p> <p>映る光の影の形や色、材料を切ったり重ねたりして想像したことなどから表したいことを見つけ、形や色などを生かしながら、どのように表すか考えている。</p> <p>自分や友達の作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方について、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>材料を透過する光のよさや面白さなどを味わい、ランプをつくって、みんなで飾る学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	材料を透過する光のよさや影の形の面白さなどを十分に味わいながら、ランプをつくり、友達と協力してランプを飾る学習活動に進んで取り組もうとしている。	透明容器、光を通す材料、万能ばさみ、接着剤、LEDライト、段ボール箱、カッターナイフ、カッターマットなど
はるはるはる絵	絵	2	折り紙、包装紙、布などを切って貼りながら、思いついたことを絵に表す。	<p>☆ 知 材料の特徴を生かして、組み合わせを工夫する。</p> <p>思 いろいろな材料の形や色、組み合わせから表したいことを考える。</p> <p>学 貼り絵に表すことをたのしむ。</p>	<p>紙や布などを切ったり重ねたりすることから、形や色などの感じがわかつっている。</p> <p>材料を切って並べる、重ねるなど表し方を工夫して表している。</p> <p>いろいろな材料の形や色、質感などの違いやよさから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。</p> <p>材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>材料の形や色の組み合わせや配置のよさや美しさを味わい、貼り絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	紙や布などを切ったり重ねたりすることから、形や色や質感などの感じが十分わかるとともに、切る形や組み合わせ方、配置や構成などをよく考えて、表し方を工夫して表している。	画用紙、色画用紙、色紙、布、毛糸、包装紙、のり、接着剤、はさみなど

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
紙の箱だいへんしん	工	2	切ったり、組み合わせたりして紙の箱を変身させ、表したいものを考えて飾りをつくる。	<p>☆ 知 箱の切り方や組み合わせ方を工夫する。</p> <p>☆ 思 切った箱の形や組み合わせた形から、つくりたい飾りを考える。</p> <p>学 箱を切って組み合わせることをたのしむ。</p>	<p>知 紙の箱を切ったり組み合わせたりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。</p> <p>技 紙の箱の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫して表している。</p> <p>発 切った箱の形や組み合わせた形から、つくりたい飾りを考える。</p> <p>鑑 自分や友達の作品やその表現の過程などにおいて、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表現の工夫などを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 紙の箱を切って組み合わせて表現したり、作品を鑑賞したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	紙の箱を切ったり折ったり開いたりする活動を通して表したいことを見つけ、自分の表現を試行錯誤しながら振り返り、より自分らしくするためにどのように表すか考えている。	空き箱、画用紙、色画用紙、接着剤、両面テープ、カッターナイフ、カッターマット、はさみ、洗濯ばさみなど
紙パックでパックパク	工	4	四角い筒に棒材をつけた動く仕組みの動きを生かし、動くおもちゃをつくる。	<p>☆ 知 仕組みを生かして、飾りや動かし方を工夫する。</p> <p>☆ 思 仕組みから表したいものを考える。</p> <p>学 動かすと面白いおもちゃをつくることをたのしむ。</p>	<p>知 四角い筒と棒材を使った動く仕組みを動かす操作を通して、形や色などの感じがわかるとともに、テープや接着剤を適切に扱い、仕組みの動きを確かめながら、動きに合わせて色紙の形や色、取り付け方を工夫して表している。</p> <p>技 テープや接着剤などを適切に扱い、動きに合わせて色紙の形や色、取り付け方を工夫して表している。</p> <p>発 仕組みの動きから表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。</p> <p>鑑 互いの作品で遊びながら、造形的なよさや面白さについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 動く仕組みを生かしたおもちゃをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	四角い筒と棒材を使った動く仕組みを動かす操作を通して、形や色などの感じがわかるとともに、テープや接着剤を適切に扱い、仕組みの動きを確かめながら、動きに合わせて色紙の形や色、取り付け方を工夫してつくっている。	紙パック、割り箸、色画用紙、接着剤、セロハンテープ、ビニールテープ、カラーペン、はさみなど
わくわくランドで遊ぼう	遊	2	身近な場所を生かしてたのしい遊び場をつくる活動をする。	<p>☆ 知 身近な場所を生かした活動を工夫する。</p> <p>☆ 思 学校にある場所や自然の材料を生かして、たのしく遊べるしかけを考える。</p> <p>学 友達と協力してたのしく活動する。</p>	<p>知 活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色の感じがわかる。</p> <p>技 見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、身辺材料と組み合わせた感じを生かして活動を工夫してつくっている。</p> <p>発 場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、次々に活動を思いついたり、豊かに変化させたりしながら、どのように活動するか考えている。</p> <p>鑑 アトラクションを互いに見せ合ったり遊んだりして、よさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 友達と協力して、身近な場所や自然材料を生かしてつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、次々に活動を思いついたり、豊かに変化させたりしながら、どのように活動するか考えている。	段ボール、身近な材料や用具、布粘着テープ、養生テープなど

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
学校もりあげますコット	工	4	学校生活を応援してくれたり手伝ってくれたりするマスコットをカラフル紙粘土で立体的につくる。	<p>知 紙粘土に絵の具を混ぜてつくるカラフル粘土で、形や色を工夫する。</p> <p>技 表したいマスコットに合わせて、紙粘土の形や色を工夫して表している。</p> <p>発 その場所にふさわしい形や色のマスコットを考える。</p> <p>鑑 自分や友達の発想、表し方の工夫や違いに気づき、見方や感じ方を広げている。</p> <p>☆ 学 マスコットをつくったり見せ合ったりして、伝え合うことをたのしむ。</p>	<p>紙粘土に絵の具を混ぜてカラフル粘土をつくり、マスコットを表すことを通して、形や色などの感じがわかっている。</p> <p>表したいマスコットに合わせて、紙粘土の形や色を工夫して表している。</p> <p>学校の場所やもの、学校生活での経験などからイメージを広げ、表したいものを思いつき、どのように表すか考えている。</p> <p>自分や友達の発想、表し方の工夫や違いに気づき、見方や感じ方を広げている。</p> <p>マスコットをつくったり飾って見せ合ったりして伝え合う学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	学校を盛り上げるマスコットをつくることに意欲的に取り組み、その場所にふさわしい形や色を工夫して表すとともに、校内のさまざまな場所に飾って見せ合い、伝え合う学習活動に進んで取り組もうとしている。	紙粘土、絵の具など
へんてこ山の物語	絵	4	「へんてこ山」の形から想像してお話を考えながら、絵に表す。	<p>知 表したいことに合わせて、描く材料を選び、形や色を工夫する。</p> <p>☆ 思 思いついたへんてこな形からお話を考える。</p> <p>学 へんてこ山を描くことをたのしむ。</p>	<p>知 「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。</p> <p>技 描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、自分が考えた「へんてこ山」を工夫して表している。</p> <p>発 へんてこな形から表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。</p> <p>鑑 自分や友達の「へんてこ山」のよさやおもしろさ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 描く喜びを味わい、想像の世界を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	「へんてこ山」の形から豊かに想像を広げて、表したいことを思いつき、お話を描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、どのように表すか考えている。	絵の具、クレヨン、パス、カラーペン、鉛筆、色鉛筆、画用紙など
カクカク板を組み合わせたら	工	4	のこぎりで切った板を組み合わせ、使っていたのいいものをつくる。	<p>☆ 知 板の組み合わせを工夫する。</p> <p>思 組み合わせた形からつくりたいものを考える。</p> <p>学 板の組み合わせから、新しい形が生まれることをたのしむ。</p>	<p>知 のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色、組み合わせの感じがわかるている。</p> <p>技 板を切ったり補助的な材料を組み合わせたりしながら、組み合わせた形やその使い方を工夫して表している。</p> <p>発 切った板の形や組み合わせからイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。</p> <p>鑑 自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 板をさまざまな形に切り分けて自分のつくりたいものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色、組み合わせの感じがわかるとともに、のこぎりで切ってできた形から、飾り方や用途などに合わせて表したいことを思いつき、組み合わせた形やその使い方を工夫している。	板材、角材、接着剤、絵の具、紙やすり、のこぎり、クランプなど

■第4学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
むすんでつないで	遊	2	身近な場所に枝を結び付けたりひっかけたりして、思いついた活動をする。	<p>知 枝の結び方やつなぎ方を工夫する。</p> <p>☆ 思 枝をつけた場所が変化する様子から、表したいことを考える。</p> <p>学 枝を結んだりつないだりして、場所が変化することをたのしむ。</p>	<p>知 身近な場所を使って枝をつなげ、思いついたことをする活動を通して、形や色などの感じがわかっている。</p> <p>技 身近な場所を使って枝を結んだりひっかけたりつなげたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。</p> <p>発 枝と枝をつなげることでできる場所の変化をもとに活動を思いつき、どのように活動するか考えている。</p> <p>鑑 造形的なよさやいろいろな表し方にについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を広げている。</p> <p>主 友達と協力して、枝を結んで場所を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	身近な場所を使って枝をつないでできた感じから思いついた始めのイメージを、場所と枝の組み合わせや枝のつなぎ方の工夫から、さらにイメージを発展させながら活動を考えている。	木の枝、麻ひも、ビニタイ、小刀など
みんなでたのしいだんボールランド	遊	2	段ボールと場所をもとに、友達と協力して活動をする。	<p>知 段ボールの切り方や組み合わせ方を工夫する。</p> <p>思 どんなだんボールランドをつくるか考える。</p> <p>☆ 学 友達と力を合わせて段ボールで活動することをたのしむ。</p>	<p>知 段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっている。</p> <p>技 段ボールや段ボールカッターを適切に扱い、段ボールを組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなど、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。</p> <p>発 段ボールや広い場所などをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。</p> <p>鑑 自分や友達の活動の造形的なよさや面白さについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>主 つくりだす喜びを味わい、友達と協力しながら段ボールと場所をもとに表す学習活動に進んで取り組もうとしている。</p>	つくりだす喜びを味わい、自他のイメージを共有して友達と協力しながら段ボールと場所をもとに表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	段ボール、布粘着テープ、段ボールカッター、はさみなど